平成24年度第2四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは'-'、金額はあるが単位未満のものは'0'で表示している。なお、金額がマイナスの場合は'△'で表示している。 ◎想定進捗率について:年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

事業活動収支の部

. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

(1)頂託刀広別の頂託ロ数							
	平成24年度2Q			平成23年度2Q	決算対前年	度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
新車購入時預託	260万台	483万台	54%	49%	195万台	65万台	133%
引取時預託(後付預託を除く)	4万台	11万台	36%	52%	5万台	△1万台	80%
合計(A)	264万台	494万台	53%	49%	200万台	64万台	132%
※引取時預託(後付預託を除く)	の年度予算には都	昏号不明被災自動	加車対応分1.4万台	・含む。第2四半期	までの実績は右欄	を参照。	
引取時預託(後付預託のみ)(B)	4万台	7万台	51%	50%	4万台	△0万台	100%
	•						•
預託台数合計(A)+(B)	267万台	501万台	53%	49%	204万台	64万台	131%

(2)品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成24年度2Q				
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a) - (b)		
ASR	6,430円	6,520円	△90円		
エアバッグ類	2,260円	2,330円	△70円		
フロン類	2,000円	2,020円	△20円		
合計	10,690円	10,870円	△180円		

平成23年度2Q	決算対前年度差異
決 算(c)	(a) - (c)
6,490円	△60F
2,350円	△90F
2,030円	△30F
10,870円	△180F

(3)品目別の装備率(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成24年度2Q				
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a) - (b)		
エアバッグ類	97%	96%	1		
フロン類	99%	98%	1		

平成23年度2Q	決算対前年度差異
決算(c)	(a) - (c)
95%	
98%	

(4)金額

	平成24:	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
28,015百万円	53,171百万円	53%	49%	21,497百万円	6,518百万円	130%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分139百万円含む。第2四半期までの実績は17百万円。

【予算との比較】

- 〇エコカ一補助金の効果が想定よりも大きく現れたため、新車購入時預託台数は想定を上回った。
- 〇引取時預託台数(後付預託を除く)の第2四半期までの想定進捗率は52%としていたが、定常分が40%、番号不明被災自動車が12%と 想定進捗率を下回り、引取時預託台数全体の進捗率は36%となり想定を下回った。

《引取時預託台数(後付預託を除く)内訳》

引取時預託(後付預託を除く)	平成24年度2Q					
11株時頃記(後門頃記を除く)	決算(a)	年度予算(b)	進捗率	想定進捗率		
定常	38,147台	96,000台	40%	50%		
番号不明被災自動車	1,724台	14,000台	12%	68%		
合計	39,871台	110,000台	36%	52%		

《番号小明板炎日期単の総合数兄込み》				
預託実績総台数	総台数則	進捗率		
0.0204	年度予算作成時	23,000台	43%	
9,929台 見直し後		14,000台	71%	

- ※総台数見込みの見直しの詳細については資料4参照。
- 〇販売台数における登録車と軽自動車の比率を65%、35%と想定していたが、実績では登録車比率が62%となった為、
- 各品目の平均単価は想定を若干下回った。
- 〇各品目の装備率は概ね想定通り。
- 以上を要因として、再資源化等預託金預り収入の進捗率は想定を上回った。

【平成23年度同期実績との比較】

- 〇新車購入時預託台数はエコカー補助金の効果もあり、東日本大震災の影響を受けていた前年を大幅に上回った。
- 各品目の平均単価は昨年を若干下回った。 以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は平成23年度同期実績を大幅に上回った。

《新車購入時預託台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成24年度	127万台	133万台		_	260万台
平成23年度	78万台	117万台	113万台	168万台	476万台

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成24年	度2Q決算	平成24年度予算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,440円	5,710円	6,540円	5,770円
エアバッグ類	2,260円	2,230円	2,330円	2,220円
フロン類	2,000円	2,110円	2,020円	2,110円
合計	10,700円	10,050円	10,890円	10,100円

平成23年	平成23年度2Q決算				
新車購入時預託	引取時預託				
6,500円	5,780円				
2,360円	2,220円				
2,020円	2,110円				
10,880円	10,110円				

《品目別預託方法別の装備率(番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成24年	度2Q決算	平成24年	∓度予算		
	新車購入時預託 引取時預託		新車購入時預託	引取時預託		
エアバッグ類	98%	33%	97%	26%		
フロン類	99%	32%	99%	33%		

平成23年度2Q決算							
新車購入時預託	引取時預託						
97%	26%						
99%	33%						

情報管理預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

	平成24年度2Q				平成23年度2Q	決算対前年	度差異			
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)			
新車購入時預託	260万台	483万台	54%	49%	195万台	65万台	133%			
引取時預託	4万台	11万台	36%	52%	5万台	△1万台	80%			
合計	264万台	494万台	53%	49%	200万台	64万台	132%			
	ソコなけなさのマダルは乗りて四神の方科主やさい。オアンのも									

- ※引取時預託の予算には番号不明被災自動車対応分1.4万台含む。

(2)金額

	平成24:	年度2Q	平成23年度2Q	決算対前年	度差異			
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)		
343百万円	642百万円	53%	49%	460百万円	△117百万円	75%		
※引取時預託の予算には番号不明被災自動車対応分1.8百万円含む。第2四半期までの実績は0.2百万円。								

【予算との比較】

第2四半期までの預託台数合計が予算を上回ったことから、情報管理預託金預り収入の進捗率も想定を上回った。

【平成23年度同期実績との比較】

預託台数合計は平成23年度実績を大幅に上回ったが、単価が平成24年4月1日より230円から130円に変更されたことから、 情報管理預託金預り収入は平成23年度同期実績を下回った。

預託金預り収入計

金額

	平成24	年度2Q	平成23年度2Q	決算対前年	度差異			
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)		
28,358百万円	53,814百万円	53%	49%	21,957百万円	6,401百万円	129%		
※予算には番号不明被災自動車対応分141百万円含む。第2四半期までの実績は17百万円。								

②特定資産運用収入一再資源化預託金等特定資産運用収入

	平成24	年度2Q	平成23年度2Q	決算対前年	度差異	
決 算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
5.720百万円	11 303百万円	50%	50%	5.712百万田	8五上田	100%

【予算との比較】

想定通り。

【平成23年度同期実績との比較】

保有債券残高は前年に比べ増加しているが、新規取得債券の利率の低下により、特定資産運用収入は平成23年度同期実績並みとなった。

《保有債券残高実績》

平成24年度2Q末残高	平成23年度2Q末残高
8.557億円	8.302億円

2. 事業活動支出

①預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1)品目別の払渡台数

		平成24年度2Q				決算対前年	度差異		
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)		
ASR	177万台	342万台	52%	52%	148万台	29万台	120%		
エアバッグ類	114万台	215万台	53%	52%	80万台	34万台	142%		
フロン類	157万台	280万台	56%	52%	123万台	34万台	127%		
※予算に仕来早不明被災白動	※予算には来早不明被災自動車対応分として ASPに2.2万台 エアバッグ類に1.4万台 フロン類に1.0万台を含む 第2四半期までの実績は左爛を参照								

※予算には番号不明被災目動車対応分として、ASRに2.2万台、エアハック類に1.4万台、フロン類に1.0万台を含む。第2四半期までの実績は石欄を参照。

(2)品目別の平均単価

	平成24年度2Q					
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a) - (b)			
ASR	6,260円	6,180円	80円			
エアバッグ類	2,200円	2,200円	0円			
フロン類	2,090円	2,090円	0円			

平成23年度2Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a) - (c)
6,180円	80円
2,150円	50円
2,090円	0円

(3)金額

	平成24:	年度2Q	平成23年度2Q	決算対前年	.度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
16,819百万円	31,710百万円	53%	52%	13,420百万円	3,399百万円	125%

※予算には番号不明被災自動車対応分182百万円含む。第2四半期までの実績は44百万円。

《引取業者引取台数実績》

	平成24:	年度2Q	平成23年度	決算対前	年度差異	
決算(a) 年度予算(b) 進捗率(a)/(b) 想定進捗率		2Q決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)		
176万台	350万台	50%	50%	140万台	36万台	126%

《番号不明被災自動車の品目別払渡台数実績》

	平成24年度2Q							
	決算	年度予算	進捗率	想定進捗率				
ASR	4,874台	21,900台	22%	50%				
エアバッグ類	3,515台	13,500台	26%	50%				
フロン類	2,163台	10,000台	22%	50%				

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

《기秋木石 기	以におけるエノハフ	/ 規 ノロノ規切衣服	<u> </u>	-
	平成24	平成23年度		
	決算	予算	2Q決算	•
エアバッグ類	64%	63%	54%	
フロン類	85%	82%	82%	

《番号不明被災自動車の総台数見込み》

年度予算作成時	払渡実績総台数	総台数見	進捗率	
ASR	6,598台	年度予算作成時	23,000台	29%
ASK	0,586 🗖	見直し後	14,000台	47%
エアバッグ類	5,768台	年度予算作成時	16,100台	36%
エノハフノ類	5,700日	見直し後	9,500台	61%
フロン類	2,474台	年度予算作成時	10,400台	24%
ノロン块	2,474 🗅	見直し後	4,500台	55%

※番号不明被災自動車のエアバッグ類及びフロン類の装備率 当初想定:エアバッグ類70%、フロン類45% 10月末実績:エアバッグ類68%、フロン類32% 見直し後想定:エアバッグ類68%、フロン類32%

【予算との比較】

- 〇引取業者引取台数の第2四半期までの進捗率は想定通りとなった。 〇各品目の払渡台数の第2四半期までの進捗率は、ASRとエアバッグ類は概ね想定通り、フロン類は想定を上回った。
- ○番号不明被災自動車の払渡台数は各品目とも想定進捗率を大幅に下回った。
- 〇各品目の平均単価は各品目とも概ね想定通りとなった。
- 以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出の進捗率は53%となり、概ね想定通りとなった。

【平成23年度同期実績との比較】

各品目の払渡台数が平成23年度同期実績を上回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出も平成23年度同期実績を上回った。

情報管理預託金払渡支出

(1)台数

	平成24	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
184万台	345万台	53%	53%	149万台	35万台	123%
ツマダルは平口	了四块似点到去!	ut ハ o o T ハ ᄉ + +	~ ~ ~ m '// #1+~	の中体は七細とも	077	

※予算には畨号不明被災目動車対応分2.2万台含む。第2四半期までの実績は右欄を参照。

(2)金額

Γ		平成24:	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
	323百万円	600百万円	54%	53%	242百万円	81百万円	133%

※予算には番号不明被災自動車対応分3百万円含む。第2四半期までの実績は1.1百万円。

《番号不明被災自動車の払渡台数実績》

	平成24年度2Q						
	決算	年度予算	進捗率	想定進捗率			
情報管理預託金	4,836台	21,900台	22%	50%			

《番号不明被災自動車の総台数見込み》

渡実績総台数	総台数見	進捗率	
8,285台	年度予算作成時	23,000台	36%
0,200 🗖	見直し後	14,000台	59%

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成24年	平成24年度2Q決算 平成24年度予算		平成23年	度2Q決算	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	100万台	55%	192万台	56%	101万台	68%
230円	84万台	45%	153万台	44%	48万台	32%
合計	184万台	100%	345万台	100%	149万台	100%

【予算との比較】

- ○情報管理預託金払渡台数の第2四半期までの進捗率は、想定通りとなった。
- 〇単価130円の払渡台数の比率は、概ね想定通りとなった。
- 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出の進捗率は54%となり、概ね想定通りとなった。

【平成23年度同期実績との比較】

- 〇払渡台数は平成23年度同期実績を上回った。
- ○単価230円の払渡台数の比率が平成23年度同期実績を上回った。
- 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は平成23年度同期実績を大幅に上回った。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成24年度2Q			平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
1,269百万円	2,357百万円	54%	52%	819百万円	450百万円	155%

【予算との比較】

概ね想定通り。

【平成23年度同期実績との比較】

利息を付与する払渡台数が平成23年度同期実績を上回ったこと、また複利計算により付与する利息が増えたことから、

未払再資源化預託金等利息支払支出は平成23年度同期実績を大幅に上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率	平成23年度利率	
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成24:	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
18,411百万円	34,667百万円	53%	52%	14,482百万円	3,929百万円	127%
ツマ笠には平日	て마찬았습환효수	+ ウン・・・・ エー・	~+、 ~ 0 m 业 如 +	スの中はけなる	= П	

※予算には番号不明被災自動車対応分186百万円含む。第2四半期までの実績は45百万円。

②預託金輸出返還支出 (1)台数

再資源化預託金等輸出返還支出

	平成24年度2Q			平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
53万台	96万台	56%	50%	46万台	7万台	116%

(2)平均単価

	平成24年度2Q	
決算(a)	年度予算(b)	差異(a) - (b)
11,110円	11,370円	△260円

平成23年度2Q	決算対前年度差異
決算(c)	(a) - (c)
11,250円	△140円

(3)金額

	平成24	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a) 年度予算(b) 進捗率(a)/(b) 想定進捗率				決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
5,918百万円	10,911百万円	54%	50%	5,155百万円	764百万円	115%

【予算との比較】

○輸出返還台数の第2四半期までの進捗率は、中古車輸出が増加傾向にあることから想定を上回った。○輸出返還平均単価は想定を若干下回った。以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は想定を上回った。

【平成23年度同期実績との比較】

〇輸出返還台数は平成23年度同期実績を上回った。

〇輸出返還平均単価は平成23年度同期実績を若干下回った。 以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は平成23年度同期実績を上回った。

《輸出返還台数実績》

"TIME ALL MAN	X//				
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成24年度	26万台	27万台	-	-	53万台
平成23年度	22万台	24万台	22万台	25万台	93万台

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成24:	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
392百万円	768百万円	51%	48%	282百万円	110百万円	139%

【予算との比較】

利息を付与する輸出返還台数が想定を上回ったことから、未払再資源化預託金等利息支払支出の進捗率は想定を若干上回った。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度		平成24年度2Q	
預託平及	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)
平成16年度	5万台	13万台	39%
平成17年度	22万台	41万台	55%
平成18年度	14万台	26万台	56%
平成19年度	6万台	9万台	61%
平成20年度	3万台	3万台	95%
平成21年度	1万台	2万台	86%
平成22年度	1万台	1万台	56%
平成23年度	1万台	1万台	66%
平成24年度	0万台	0万台	34%
合計	53万台	96万台	56%
(※)利息は預託年	度に広じて複利計算	うされる。	

(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成24年度2Q				
	決算(a) 年度予算(b) 予算比(a)/(b)				
利息単価	740円	800円	93%		

【平成23年度同期実績との比較】

利息を付与する輸出返還台数が平成23年度同期実績を上回ったこと、また複利計算により付与する利息が増えたことから、

未払再資源化預託金等利息支払支出も平成23年度同期実績を上回った。

	平成16年度利率	半成17年度利率	平成18年度利率	半成19年度利率	平成20年度利率	半成21年度利率	半成22年度利率	平成23年度利率	
	0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	
ı	(火)利自け路式左	由に広じて塩利料 質	当され て						

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金輸出返還支出計

金額

	平成24	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
6.310百万円	11 679百万円	54%	50%	5 437百万円	873百万円	116%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

	平成24:	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
899百万円	1,502百万円	60%	65%	437百万円	462百万円	206%
※予質にけ来早:	不明神然白動車:	t広公10/15下田*	今よく 笠っ田 半 田士	での宝繕けた埋た	: 余昭	

※予算には番号不明被災自動車対応分194百万円含む。第2四半期までの実績は右欄を参照。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成24	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
決算(a)	決算(a) 年度予算(b) 進捗率(a)/(b) 想定進捗率				(a) - (c)	(a)/(c)
69百万円	_			27百万円	42百万円	252%

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

224百万円

98百万円

平成24年度2Q

504百万F

320百万

108百万円

35百万円

番号不明被災自動車対応として、平成23年度2月及び3月に発生した3,051台分(予算想定:3,800台)、35百万円の出えん等を平成24年5月に行った。

出えん等額(※)

年度予算

730百万日 470百万日

108百万F

190百万

進捗率

100%

19%

64%

想定進捗率

100%

平成24年度2Q

504百万 320百万

108百万F

44百万F

143百万円

合計 967百万円 464百万円 (※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

967百万円 976百万円 1,502百万円

出えん等額(※)

539百万円

108百万円

320百万円

平成24年度2Q 平成23年度2Q

出えん等先

資金管理法人

指定再資源化機関

資金管理法人

指定再資源化機関

他会計への繰入金支出計

金額

	平成24	年度2Q						
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決 算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)		
967百万円	1,502百万円	64%	65%	464百万円	503百万円	208%		
※予質にけ番号	不明被纵白動車之	位分10/百万田	今よ、第2四半期ま	での宝結けち爛る				

Ⅱ 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入一再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

		平成24	年度2Q		平成23年度2Q	決算対前年	度差異
	決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
	26,065百万円	47,860百万円	54%	52%	20,379百万円	5,686百万円	128%
_	※予算には番号	不明被災自動車対	付応分380百万円	含む。第2四半期ま	での実績は80百万	5円。	

【予算との比較】

《出えん等実績》

出えん等先

資金管理法人

指定再資源化機関

情報管理センター

使途別内訳

情報システムの性能対策費用

離島対策等支援事業費用

番号不明被災自動車対応費用

《使途別内訳》

概ね想定通り。

【平成23年度同期実績との比較】

事業活動支出が平成23年度同期実績を上回ったため、事業活動支出を原資とする特定資産取崩収入も、平成23年度同期実績を上回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出一再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成24年度2Q				平成23年度2Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
37,754百万円	66,515百万円	57%	52%	27,478百万円	10,276百万円	137%
※予算には番号不明被災自動車対応分161百万円含む。第2四半期までの実績は23百万円。						

【予算との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が想定を上回ったため、第2四半期までの特定資産取得支出の進捗率も想定を上回った。

【平成23年度同期実績との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成23年度同期実績を大幅に上回ったため、特定資産取得支出も平成23年度同期実績を 大幅に上回った。